一世界広布と創価学会一②日顕宗を破す

※悪と戦う意義を踏まえて、後の語群から言葉を選んで次の文章を完成させなさい。

御書に「如かず彼の万祈を修せんよりは此の（　一凶　）を禁ぜんには」「いかなる（　大善　）をつくり（　法華経　）を千万部読み書写し一念三千の観道を得たる人なりとも（　法華経の　敵　）をだにも・せめざれば（　得道　）ありがたし」とあるように、仏法を正しく実践するうえで重要なことは、（　成仏　）を妨げる悪縁となる（　一凶　）と戦い抜くことです。悪を責めなければ（　成仏　）はないとの確固たる断言です。現代における一凶とは（　日顕　）、（　　日顕宗　　）にほかなりません。

※宗門事件の経過を踏まえて、後の語群から言葉を選んで次の文章を完成させなさい。

大聖人の広宣流布の精神と実践は（　日興上人　）に正しく継承されました。しかし時代を経る毎に形骸化し、葬式仏教と化していき、創価学会創立時には日蓮正宗宗門は法滅状態でした。日顕が法主になって以来、さらに仏法破壊が進み、創価学会と池田先生への嫉妬から学会破壊を目論み始めました。平成２年、日顕は創価学会を切り捨てて一部の会員信徒を宗門側に隷属させるために「創価学会分離作戦」を企てました。彼らはこの陰謀を（　Ｃ作戦　）と呼びました。

一凶	大善	成仏	得道	味方	法華経の敵（かたき）	法華経	善知識
功徳	日顕	日顕宗	創価学会	Ｃ作戦	分離作戦		

※日顕宗の大罪と邪義について、文証を挙げて破折した文章です。語群から言葉を選んで文章を完成させなさい。

①　広布破壊の謗法

「大願とは（　法華弘通　）なり」「（　広宣流布　）の大願」とあるように広宣流布は（　日蓮大聖人　）の御遺命である。しかし日顕宗は広宣流布をすすめる（　創価学会　）を破壊しようと（　Ｃ　）作戦を企てた。これは広宣流布破壊であり、一切衆生の救済を目指した（　日蓮大聖人　）の心に背く大罪である。

②　法主信仰の邪義

日顕宗は「法主は絶対である」「法主も信仰の対象である」と主張するが、そのようなことは大聖人の（　御書　）のどこにも書かれていない。それどころか「時の貫首（かんず）為りと雖も（　仏法　）に相違して（　己義　）を構えば之を用う可からざる事」と厳しく戒められている。法主絶対論を主張する日顕宗は、邪宗教そのものである。

③　誤った血脈観

日顕宗は法主相承を受けるだけで仏の悟りを得るという神秘的血脈観を主張するが、大聖人は「日本国の（　一切衆生　）に法華経を信ぜしめて仏に成る（　血脈　）を継がしめん」と、血脈とは正しい（　信心　）のことであると明言されている。さらに「（　信心　）の血脈なくんば法華経を持つとも無益なり」と喝破されている。広宣流布を推進する創価学会を迫害する日顕宗に、信心の血脈は存在しない。

④　僧俗差別

日顕宗は「僧侶が上で在家は下」と主張するが、大聖人は「（　男女僧尼　）は嫌うべからず」と、一切衆生は平等であると明言されている。僧俗を差別することは万人がもっている仏性の否定であり、仏法の本質を見失っている。

⑤　化儀の悪用

日顕宗は成仏するためには戒名や塔婆、僧侶による葬儀などが必要と主張するが、大聖人は「過去の慈父尊霊は存生に（　南無妙法蓮華経　）と唱えしかば即身（　成仏　）の人なり」と、成仏は生前の（　信心　）・実践によると明言されている。僧侶が不可欠などと邪義を構えること自体が仏法破壊である。

⑥　腐敗堕落

豪遊など腐敗堕落した日顕をはじめとする日顕宗僧侶は、大聖人が「（　法師　）の皮を着たる畜生」「（　食法　）がき」と厳しく戒めた悪僧の姿そのものである。

男女僧尼	広宣流布	創価学会	食法	成仏	法主相承
御書	仏法	法華弘通	己義	一切衆生	信心	懐柔
南無妙法蓮華経	法師	日蓮大聖人	血脈	Ａ	Ｂ	Ｃ

※日顕宗の邪義と、その破折の拠所となる御書の御文を線で結んで下さい。

①　広布破壊の謗法　　「法師の皮を着たる畜生」「食法がき」
②　法主信仰の邪義　　信心の血脈なくんば法華経を持つとも無益なり
③　誤った血脈観　　時の貫首為りと雖も仏法に相違して己義を構えば之を用う可からざる事
④　僧俗差別　　大願とは法華弘通なり
⑤　化儀の悪用　　過去の慈父尊霊は存生に南無妙法蓮華経と唱えしかば即身成仏の人なり
⑥　腐敗堕落　　男女僧尼は嫌うべからず